

2022 年 12 月 19 日
日本郵便株式会社

「第 55 回手紙作文コンクール」の審査結果と入賞作品の公開

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 衣川 和秀）は、本年 6 月から 9 月までに募集した「第 55 回手紙作文コンクール」の入賞者を決定しましたので、お知らせします。

なお、入賞作品については、2023 年 2 月以降に日本郵便株式会社 Web サイト内手紙作文コンクールのページ（<https://www.post.japanpost.jp/culture/contest/result.html>）で公開しますので、ぜひご覧ください。

1 応募作品数

9 万を超える多数のご応募ありがとうございました。応募作品数の詳細は、以下のとおりです。

(1) はがき作文部門 (単位：点)

区分	小学 1 年	小学 2 年	小学 3 年	小学 4 年	小学 5 年	小学 6 年	中学生	高校生	合計
応募点数	3,356	3,309	3,052	3,071	3,140	3,077	4,614	2,450	26,069

(2) 絵手紙部門 (単位：点)

区分	幼児	小学 1～3 年	小学 4～6 年	中学生	高校生	合計
応募点数	13,043	25,769	18,829	7,638	3,366	68,645

2 入賞者および入賞作品数

(1) 入賞者

「こんな手紙をもらったうれしい、楽しい」と感じられる、書くことの大切さや手書きの良さが学べるなどを基準に、審査員による応募作品の審査を行いました。

入賞者は、別紙 1（はがき作文部門）および別紙 2（絵手紙部門）のとおりです。

(2) 入賞作品数 (単位：点)

賞	はがき作文部門	絵手紙部門	合計
文部科学大臣賞	8	4	12
日本郵便賞	8	5	13
金賞	16	15	31
銀賞	32	25	57
銅賞	64	50	114
佳作	16	64	80
審査員特別賞	—	39	39
暑中見舞い賞	24	15	39
合計	168	217	385

3 審査員（敬称略、五十音順）

（1）はがき作文部門

泉 宜宏	日本国語教育学会 常任理事（総務部長）、日本児童文学者協会 理事
大塚 健太郎	文部科学省初等中等教育局 教育課程課 教科調査官、 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官・学力調査官
刈谷 夏子	大村はま記念国語教育の会 事務局長
河野 順子	白百合女子大学 教授
鈴木 一史	茨城大学 教育学部 教授
高山 実佐	國學院大學 文学部 教授
廿樂 裕貴	鴻巣市立赤見台中学校 主幹教諭
利根川 敦	日本郵便株式会社 郵便・物流事業企画部 切手・葉書室長

（2）絵手紙部門

大泉 義一	早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授
清水 雄一	造形作家、鶴見大学短期大学部 保育科 非常勤講師、 東京都区立中学校 非常勤講師
神野 真吾	千葉大学 准教授
平田 朝一	文部科学省初等中等教育局 教育課程課 教科調査官、 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官
堀込 幸枝	女子美術大学 芸術学部 美術学科 洋画専攻 特任准教授
間部 香代	日本児童文芸家協会 理事、作家
山路 智恵	山路智恵絵手紙美術館 館長
利根川 敦	日本郵便株式会社 郵便・物流事業企画部 切手・葉書室長

【参考】第 55 回手紙作文コンクールの概要

（1）目的

将来を担う子どもたちが手紙に親しみ、手紙を書く機会を増やすことで意思を相手に伝える能力を向上させるとともに、文章表現によるコミュニケーションの魅力を知ってもらうことで、手紙文化の一層の振興を図り、心豊かな子どもたちを育むこと

（2）テーマ

特定の相手に自分の体験したことや考えなどを伝える

（3）募集期間

2022 年 6 月 6 日（月）から同年 9 月 16 日（金）まで

（4）募集部門および応募資格

ア はがき作文部門

小学生から高校生まで

イ 絵手紙部門

幼児から高校生まで

（5）主催

日本郵便株式会社

以上

【お客さまのお問い合わせ先】

「第 55 回手紙作文コンクール」事務局

電話：0120-536-493

（海外からは、+81-3-5436-7297 をご利用ください。）

受付時間：9:00 から 17:00 まで

（土日休日および年末年始期間を除きます。）